

1. 教科の目標

・身近に見られる動物の活動や植物の成長を季節と関係付けながら調べ、生物を愛護する態度を育てるとともに、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりについての見方や考え方を養う。  
 ・空気や水、ものの状態の変化および電気による現象を力、熱、電気の働きと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求したりものづくりをしたりする活動を通して、ものの性質や働きについての見方や考え方を養う。  
 ・月や星の位置の変化、空気中の水の変化の様子を時間や水の性質と関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求する活動を通し、月や星の動き、水の変化についての見方や考え方を養う。

2. 到達目標

観点	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考	観察・実験の技能・表現	自然事象についての知識・理解
目標	自然事象に興味・関心を持って追求し、生物を愛護するとともに、見出した特性を生活に生かそうとする。	自然事象を比較しながらその要因とのかかわりに問題を見だし、変化と関係する要因をとらえ、問題を解決する。	簡単な器具や材料を見つけたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果をわかりやすく表現する。	動物の活動や植物の生長の仕方は環境条件と関係があることや、空気、水、電気などには決まった性質や働きがあること、月や星の位置や水が変化していることなどを理解している。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	春のしぜん 出かけよう科学の世界へ	・動物や植物を観察し、あたたかい春の季節での生き物のようすをとらえることができる。 ・実験を通して身近な自然のしくみを知ることができる。
5	電気のはたらき	・光電池を使ってモーターなど動かすことができる。 ・乾電池の数やつなぎ方と、電流の強さとの関係に気づくことができる。
6	夏のしぜん	・春に調べた動物や植物を観察し、暑い夏の季節での生き物のようすをとらえることができる。 ・夏の夜空の星を観察し、色や明るさのちがう星があることをとらえることができる。
7	夜空をみよう	・星座を観察し、星の並び方は変わらないが時刻によって位置が変わることをとらえることができる。
9	月や星	・月の位置や動きについて調べ、月はたえずうごいていることをとらえることができる。
10	空気や水をとじこめると 秋のしぜん みんなで使う理科室	・閉じこめた空気を押したときのかさと押し返す力の関係をとらえることができる。 ・閉じこめた空気は押し縮められるが、水は押し縮められないことをとらえることができる。 ・夏に調べた動物や植物を観察し、涼しい秋の季節での生き物の様子をとらえることができる。 ・理科室でのマナー、加熱器具の使い方、ガラス器具の洗い方などを知り、安全に実験する方法を身につけることができる。
11	ものの温度とかさ 冬の夜空	・金属、水および空気は、あたためたり冷やしたりすると、そのかさが変化することをとらえることができる。 ・冬の夜空に見られる星座についてとらえることができる。
1	冬のしぜん もののあたたまり方	・冬に調べた動物や植物を観察し、寒い冬の季節の生き物の様子をとらえることができる。 ・金属は熱せられた部分から順にあたたまることをとらえることができる。 ・水や空気は熱せられた部分が移動して全体があたたまることをとらえることができる。
2	水のすがた	・金属は熱せられた部分から順にあたたまることをとらえることができる。 ・水や空気は熱せられた部分が移動して全体があたたまることをとらえることができる。
3	生き物の1年間	・水は、温度によって水蒸気や氷に変わることをとらえることができる。 ・動物や植物の1年間の活動や成長についてまとめることができる。

4. 評価の観点・方法

・次のような方法で評価していきます。  
 学習態度 発言内容 ノート 観察記録 プリント テスト

5. 保護者の皆様へ

4年生は、身の回りの自然的な事象について学習します。ノートに学習したことを条件に注意しながらまとめさせていただきます。また、身近な場所での四季の自然の変化などを調べたり、天体の動きなどを家庭に帰って観察する学習もあります。観察をするときにご協力をお願いすることもあると思います。その際は、ご協力お願いいたします。